

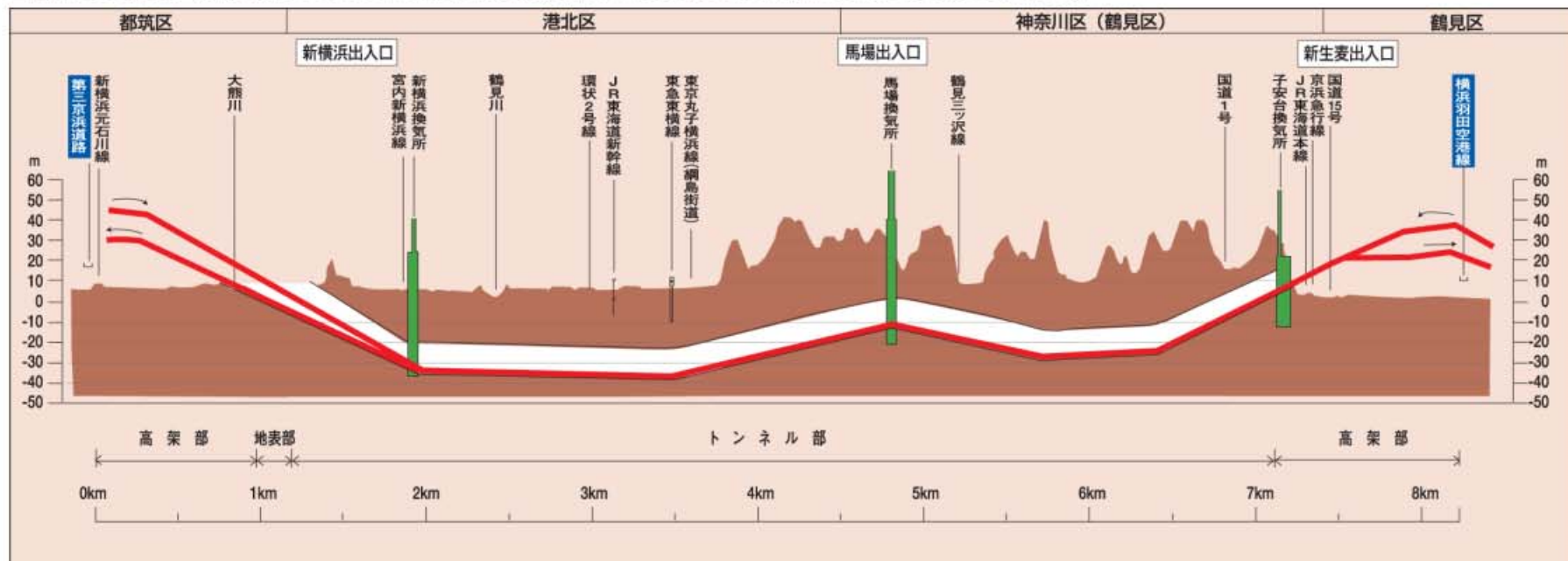
北線の計画概要

横浜環状北線（以下は「北線」といいます。）は、横浜市の交通ネットワークの骨格を形成する「横浜環状道路」の北側区間にあたり、第三京浜道路「港北インターチェンジ」から首都高速道路横浜羽田空港線「生麦ジャンクション」をつなぎます。北線は、家屋の移転を少なくし、周辺環境を保全するため、全体の約7割をトンネル構造としました。

■北線及び出入口周辺等の街路 位置図

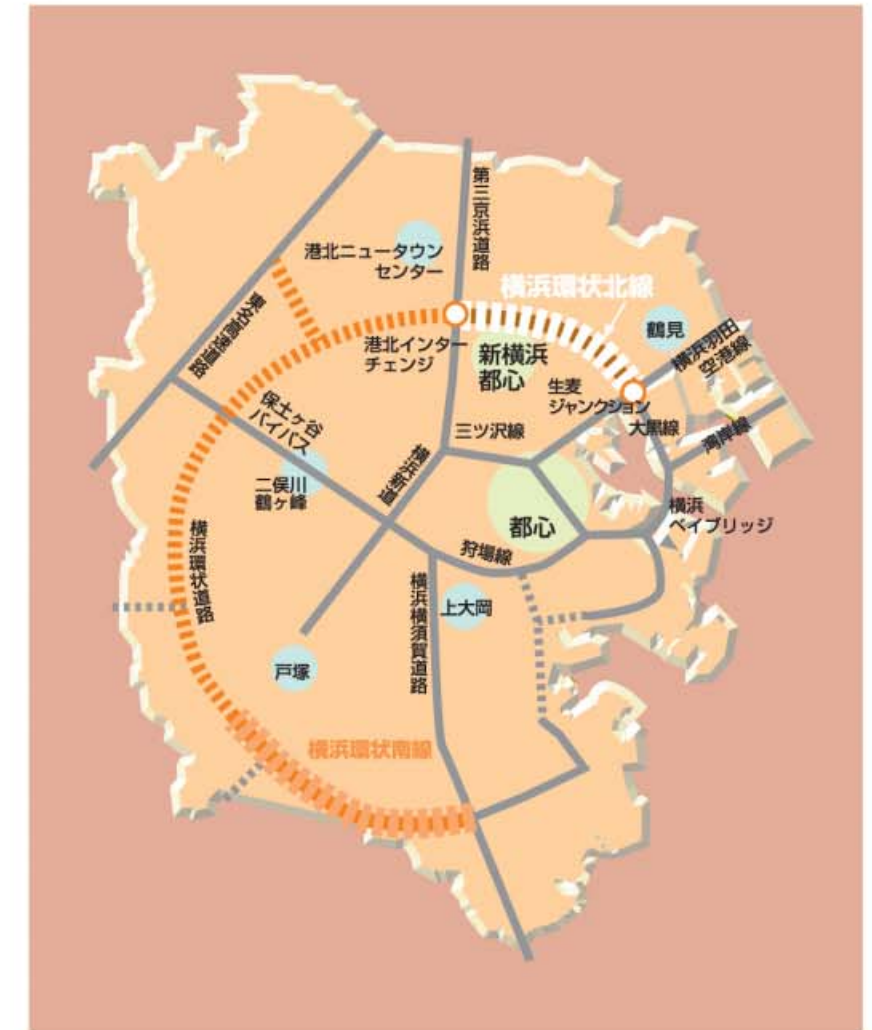


■縦断図（縦断図は縦横比を変えてあり、高さは東京湾の平均的な海面高さを基準として表示しています。）



港北ジャンクション、各出入口、各換気所の名称は仮称です。

〈横浜環状道路ネットワーク図〉



計画の諸元

起 点	都筑区川向町（第三京浜道路港北インターチェンジ）
終 点	鶴見区生麦二丁目（横浜羽田空港線生麦ジャンクション）
延 長	約8.2km（うちトンネル部約5.9km）
構 造	高架部 約1.0km（都筑区川向町～港北区新羽町） 約1.1km（鶴見区岸谷一丁目～生麦二丁目） 地表部 約0.2km（港北区新羽町）（半地下部を含む） トンネル部 約5.9km（港北区新羽町～神奈川区子安台一丁目）
出 入 口	新横浜出入口、馬場出入口、新生麦出入口
計画交通量	40,000～54,000台/日
車 線 数	往復4車線
設計速度	60km/時
事 業 者	首都高速道路株式会社